

Q56 手術だけで治癒する脳腫瘍というのがあるのですか？ 手術で全部とれない、と言われたら、治癒は望めないのでしょうか？

脳腫瘍は大きくわけて良性と悪性とに分けることができます。良性腫瘍の多くは、手術的に治癒という状態にできる可能性が高いものです。もちろん部位によっては――中略――。

一方、悪性腫瘍の多くが、全部摘出することで、脳の機能を大きく障害することとなり、全摘出が困難です。しかも全摘出しても再発することが多く、脳の働きをおおしく障害してまで全摘出をすることが勧められません。このような場合、術後放射線や化学療法を行なう必要が出てきます。では、放射線や化学療法を行なう場合は、「治癒」は困難でしょうか？ じつはかならずしもそうではありません。たとえ全摘出ができなくても、放射線や化学療法の効果の高い腫瘍は治癒が望めます。胚腫（胚芽種、ジャーミノーマ）や髄芽腫は放射線化学療法によく反応した場合、治癒がかなりの確率で望めます。